

■イラン：濃縮施設の遠心分離機を撤去

米国の科学国際安全保障研究所 (ISIS: Institution for Science and International Security) は 2015 年 11 月 19 日、IAEA の機密報告書である「イランにおける NPT 保障措置合意と国連安全保障理事会決議の関連規定の実施」を公開した。その中で、IR-1 型遠心分離機 4,112 台と IR-2M 型遠心分離機 160 台がナタンツのウラン濃縮施設から、IR-1 型遠心分離機 258 台がフォルドのウラン濃縮施設から、それぞれ撤去されたと分析されている。イランと主要 6 カ国 (米国、英国、フランス、ドイツ、ロシア、中国) は 2015 年 7 月、経済制裁の解除と引き換えに核開発計画を制限する国際合意である包括的共同行動計画 (JCPOA: Joint Comprehensive Plan of Action) に署名した。イランは、今後 15 年間に亘ってウラン濃縮活動制限、中濃縮ウランの貯蔵廃止と低濃縮ウランの貯蔵制限等に合意した。